

悠久の時を超えて

Beyond the time.

Beyond the time.

2020 年 12 月 05 日 (土) 10 日 (木) 11 日 (金)

河村能舞台 13:30 開場
14:00 開演

京都文化博物館 18:30 開場
別館ホール 19:00 開演

【チケット】

一般前売 3500 円 一般当日 4000 円
U-25 前売 2000 円 U-25 当日 2500 円

*U-25 チケットは25歳以下の方しかお求めになれません。
当日身分証明書のご提示をお願いする場合がございます。

【問い合わせ先】

beyond_the_time_2020@yahoo.co.jp
050-3177-5171 (佐藤)

*チケットのお求め方法については裏面もご覧ください。

1/2 AM 6:15 4ch 放送
京都知新



観世流能楽師シテ方
河村浩太郎

1985年生まれ。2歳初舞台、幼少より父 信重、祖父 禎二の元で稽古を受け以後子方を220番余り勤める。11歳初シテ「狸々」同志社中学校在学中、海外公演に初参加。父と共にスカイパーフェクトTV「能へ行こう」「能の旅ごころ」シリーズに出演。その後、十三世林喜右衛門師に師事。2014年独立。京都能楽養成会会員。京都能楽会会員。



観世流能楽師シテ方
河村 和晃

1982年生まれ。祖父・河村禎二、父・河村和重、十三世林喜右衛門、林宗一郎に師事。2歳10ヶ月の時に仕舞「老松」で初舞台。以来、観世流のはほぼ全ての子方を勤める。以後「千歳」「狸々乱」「小鍛冶 黒頭」「天鼓弄鼓ノ舞」「弱法師」を抜く。各地での新作能や復曲能にも精力的に参加し、スイス・フランス・イギリス・アメリカ・カナダ等海外公演の経験も多い。舞台活動以外では、稽古だけでなくレクチャー講師、映画の能楽指導などを行い、能楽の普及に努める。能楽協会会員、京都能楽会会員、京都観世会会員。



観世流能楽師シテ方
樹下 千慧

1987年京都市生まれ。6歳にて初舞台。その後、十三世 林喜右衛門師に師事する。平成24年より林家に内弟子として入門。平成29年1月に書生を卒業。現在は、林定期能を中心に多くの舞台に出演し、自宅にてお弟子のお稽古や講師を勤める。

「京都市文化芸術活動再開への挑戦サポート交付金」
参画プロジェクト



チェロ
佐藤 響

1987年京都市生まれ。11歳よりチェロを始める。京都市立音楽高校を経て京都市立芸術大学音楽学部を首席で卒業。卒業にあたり音楽学部賞、並びに京都音楽協会賞受賞。これまでに、雨田一孝、柳田耕治、野村朋亨、上村昇の各氏に師事。2017年4月から2018年9月まで京都フィルハーモニー室内合奏団に在籍、2018年6月定期公演ではチャイコフスキー「ロ可可風の主題による変奏曲」のソリストを務めた。2019年1月より半年間パリにて研鑽を積む。現在関西を中心にソロ、室内楽の活動のほか、オーケストラ客演首席奏者なども務める。クアルタット海樑メンバー。



フルート / 能管
井伊 亮子

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。フルートを永長次郎、白石孝子、村田四郎、トレヴァー・ワイの各氏に師事。邦楽囃子(笛)を、人間国宝：寶山左衛門に師事。ブルガリア国立ソフィアフィルハーモニー管弦楽団、エコーメモリアル・チェンバー・オーケストラ等と共演。他、ソロや室内楽での演奏会に出演。03年、NHK大河ドラマ「武蔵」において、米倉涼子氏に笛を指導。11年、京都芸術祭京都府知事賞受賞。16年、ファウエムミュージックコーポレーションによる『和を奏でる光』のCD録音に参加し、フルート・篠笛・能管を担当。ムジカ国際音楽協会会員。フルートと篠笛での演奏活動の傍ら、後進を指導。



箏
橋本 桂子

大阪音楽大学邦楽専攻卒業。同大学専攻科修了。大学卒業時に最優秀賞受賞。同受賞者演奏会第11回「ローレルコンサート」、卒業演奏会、在学時に学内選抜者による演奏会等、これまでに多数の演奏会に出演。また、箏・三絃による伝統音楽に留まらず、ヴァイオリンやフルート、ピアノ等とのアンサンブルにも積極的に取り組んでおり、国内外で様々な演奏会に出演。第4回全国邦楽合奏協会邦楽コンクール金賞。2012年に菊佳友の称号を授かる。菊佳恵美子、片岡リサの両氏に師事。(公社)当道音楽会会員。大阪音楽大学付属音楽院講師。大阪音楽大学演奏員。



作曲
黒川 拓朗

1992年生まれ、大阪府高槻市出身。京都市立芸術大学大学院作曲専攻を修了。音楽と演劇性の関わりをテーマに、オペラをはじめとする舞台音楽を中心に作曲活動を行う。主な舞台作品は、歌劇「山科閑居」(2016-17)、音楽劇「鎌腹」(2018)など。2018年に個展「舞台・物語を彩る音楽」を開催。2014年度(公財)青山音楽財団、2016年度戸部真紀財団、各奨学生。
HP: <https://takuro63compose.wixsite.com/mysite>

悠々の時を経て

仕舞 玉ノ段

宮城道雄 春の海

黛 敏郎 BUNRAKU 無伴奏チェロのための

創作舞 楊貴妃 作曲 黒川拓朗

唐の玄宗皇帝は、安祿山の乱により亡くなった楊貴妃を忘れられず、配下の方士に、楊貴妃の魂魄を探し出すよう命じました。方士は仙術を駆使して蓬萊宮に至り、そこに住む者から、楊貴妃の居場所を聞き出します。方士が教えられた太真殿に行く、宮殿から楊貴妃が現れます。方士は楊貴妃に、玄宗皇帝の悲しみ、嘆きの深さを訴えるとともに、楊貴妃と会ったことを証明する証人がほしいと申し出ました。楊貴妃はこれに応え、髪に挿していた釵(かんざし)を、方士に渡そうとします。ところが方士は、よくある品物では証拠にならない、玄宗と楊貴妃との間で人知れず交わされた言葉があれば、それを証にしたいと伝えます。それなら、と楊貴妃が語ったのは、比翼連理の誓い(へんにいば翼を並べて離れない鳥になる)、地上にあれば枝を連ねて離れない木となる)でした。それは楊貴妃が七夕の夜、牽牛織女に誓って、玄宗と交わした贈言だったのです。楊貴妃は、玄宗と離れ離れになった身の上を嘆きながらも、愛に生きた昔を懐かしみ、思い出の舞を舞いました。その後、釵を携えて方士は現世へ去り、楊貴妃はただひとり、宮のうちに座り込むのでした。

Beyond
the
time.

12月05日(土)



12月10日(木)



12月11日(金)



チケットの購入は、お電話かメールにてお問い合わせ頂くか、Yahoo!JAPANが運営するPassMarketにてお求めになれます。

上記のQRコードから直接アクセス、もしくは<https://passmarket.yahoo.co.jp/>より「悠々の時を超えて」と検索、購入ページから日付を選んでご購入下さい。

【問い合わせ先】 beyond_the_time_2020@yahoo.co.jp 050-3177-5171(佐藤)

河村能舞台

京都文化博物館別館ホール

新型コロナウイルス対策協力のごお願い

- 入場者数を制限してチケット販売を致します。
- マスクを着用されない方はご入場頂けません。
- 当日、入口にて検温にご協力下さい。
- 37.5℃以上の発熱がある方、その他体調の優れない方は入場をお断り致します。
- 感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

